とかち新聞
主筆 松山明
(発行所)北海道足寄郡足寄町　とかち新聞社　電話2551番
毎旬5の日発行　1カ月150円　1カ年前納1、500円

あくまで診療所に

杉田町長打ち出す

議員報酬でひともめ

―陸別町議会―

臨時第一回の陸別町議会は十三日午前十時すぎにひらき（欠席は鈴木議員）会期を二十四日までの十二日間として、十五日から二十二日までは休会とすることにし、杉田町長から『三日に宮下通りの測量がおわり関係者に説明した、三十一日に小柴副院長から退職届が出され、三日に松崎病院長から三月十六日付の辞表が出された、病院、水道、北勝光生会については協議会で申しあげたい』との行政報告がありました。

これにたいして矢鋪議員から『町長は議員協議会で三件というが、協議会では権威がない、本会議でやるべきだ、本会議でなければ意味がない』と主張、竹内議長は『いずれ本会議に上程される、協議会は質問回数もなく自由に協議できる理事者の要望があり、あとで本会議にかけて有効となる』などの応酬があつて議案に入りました。

はじめに町有バス斗満線の運行一日二回を三回に条例を改正、町営住宅管理条例の一部改正につづき、議員報酬や特別職給与の改正案を上程しました。

★

現在の議員報酬は

議長	四万四千円
副議長	三万六千円
委員長	三万二千円
議員	二万七千円

特別職らの給与は

町長	二十万円
助役	十六万五千円
収入役	十三万八千円
教育長	十三万五千円

で、いずれも管内十九カ町村のなかで最低の線にあり特に町長は四十五年いらいすえおきで、毎年の給与改定で古参課長の実収の方が特別職を上まわる状態。

★

このために報酬等審議会会長岡田秀雄（農協組合長会長代理正垣節雄（地区労議長）委員山本憲一（商工会専務）国安専次（森林組合長）新谷庄太郎（木協支部長）中川敏（青連協会長金沢エイ（婦連協会長）高山一男（連P会長）鈴木正三郎（駐在員）池尻重蔵（同）の十氏に諮問した結果

議長	五万八千円
副議長	四万六千円
委員長	四万円
議員	三万五千円
町長	二十三万円
助役	十八万三千円
収入役	十五万三千円
教育長	十五万三千円

に引きあげて一月一日から適用との答申があつて、そのまま提案したもの。

★

これにたいし議員協議会にうつして三時間余にわたつて論議したうえ

議長	五万五千円
副議長	四万五千円
委員長	四万円
議員	三万七千円

に修正、特別職らは提案どおりとして十月一日から適用に修正。

★

この協議会では、管内最下位に押えられていたのだから、議員報酬はせめて十月からの引きあげを―との修正案は一票差で否決。ところが特別職らの十月からの引きあげ修正案は一票差で可決。―そこで理事者側は自分たちばかりが十月からでは心苦しいとばかりに議員も十月からをと申し入れたものの、スゲなくお断りという意地っ張りぶり。

常任委員の改選へ

このあと矢鋪議員から雪印足寄工場の奨励金問題について緊急質問があつて、水道工事費の分納、量水器の利用者負担などを協議、営林署存置運動のため渡辺林両議員の上京を決め、四月いつぱいで常任委員の改選をおこなうことにして、午後八時すぎに散会しました。

二日目の十四日も午前十時すぎに再開（欠席は鈴木鹿野、寺尾の三議員）して議員報酬、特別職給与改正を主とした一般会計予算の補正につづき四十六年度各会計の決算を上程、監査委員の意見書について質疑に入り

松台副議長　監査はキメこまかく敬意を表するが、予算が余って悪いのか、使ってしまったのがよいのか職員の超過勤務が多いというが、どの課が職員が足りないのか

吉田代表監査委員　経費節減ならよいが、当初もつた予算が甘かつたのでないか、趣過動務は一〇〇％で各課とも人員が足りない、超勤のいらない配置を望む

矢鋪議員　立派な監査報告だが、交際費の不適当な使用として職員親睦会への五万円だけを指摘しているが、町長交際費の内容はどうか

吉田監査委員　毎年出しているか、他町村にもきき本年はじめて指摘した

宮古監査委員　町長交際費もみているが、内容まで監査していない

矢鋪議員　監査すべきである、町長は指摘事項をどう考えるか

杉田町長　四十八年度は適正に執行すべく努力する

アメリカへ亡命

一週間にわたって審議ストップの国会は田中首相の「責任痛感」の釈明によって二十日に予算委員会を再開

× ×

経済も外交も防衛もすべてアメリカ追従のなれの果て

× ×

来年の参議院選以降、漸次社会党、共産党が進出してきて、いずれ日本も社会主義国になるなら、そのときはアメリカへでも亡命すればーというのであれば、それも保守政治・経済人の途

院長も国保協議会も開

業医も町立病院は不用

ついで協議会にうつして杉田町長　病院問題について特別委員会を設置、研究され謝意を表する、十二月の議会で新年度に構想を申しあげたが、最終結論として私どもの考えを申しあげご意見を頂きたい、診療所の形で新しい出発をし内科、外科に将来歯科をふくめたい、ひとまず内科から出発したい、診療内容は現在の病院の水準をさげない、規模は十九床となる、新築の場所は小学校跡地が適当と考えみなさんの意見をおききしたい、国保運営協議会から一月二十六日に建議が出て町立病院は現段階では廃止が望ましい、赤字の累積が憂慮され利用度が年々減少し町民に支障はないとの建議がなされた、二十二日に開業医師団から申し入れがあり、町立病院の倍以上の利用度があり我々医療団だけで使命が達成されるとの要請があつた、老人、三才児以下の医療無料化などで患者はふえるので公立病院は廃止できないが、現状では医師三名、看護婦八名は必要なので、診療所の形が適当で将来は公立病院としてはずかしくないものにしたい、院長の見解は公立病院としてこんご必要はないとのことで、この方法で新たに出発したい

西野議員　案が最終的に述べられたが、内科医師のメドがついたと解釈するが小柴副院長は十七日に立ち院長も三月半ばに退職するがどのようにするか、特別委員会も大多数は診療所で一致し開業医に優先委託としたが、あたつたかどうか

杉田町長　現在医師は完全といえないが最大の努力をし空白期間のないようにしたい、医師団の申し入れがあり話し合いする必要はなく、しなかつた、内科医師は四月をメドに交渉中である

高橋誠議員　院長から退職のあいさつ状がきた、病院が休業となるが職員をどうする考えか、診療所に格下げしても老人が多く入院診療の希望が出る、多数の患者は他町村へゆかねばならず精神的動揺はさけられない

杉田町長　休止はできるだけさけたい、診療所にしても水準は下げない、一時的不便はうけるが心配はないと考える

早坂議員　歯科が一番喜ばれる六〇～六五％が他へ流れている、メドがあるのか、早くした方がよい

杉田町長　現況は獲得が難しいが努力したい

池尻議員　水準は下げないというが、診療所のつぎにくるのは廃止である、赤字は診療所にしても出る、大きな原因は患者の流失で病院が一番適正な医療機関である

杉田町長　赤字はひとつの要因だが重大な要因ではない、町民の健康を守るために赤字は止むを得ない、いまの施設より立派にして患者の流失がとまるように努力する

過疎振興に医療充実を

池尻議員　地方公共団体が細んでいく、過疎を振興させるためにも医療を充実させる必要があり、国保運営協議会や医師団は民意を反映させていない、圧力より民意を大切にすべきだ

杉田町長　見解のわかれるところで診療所から出発して将来構想は病院で、医師団の圧力に屈したのでない、こんごも話し合いはしない

渡辺議員　場所は小学校跡地というが、いこいの場所に適当で、医師への信頼で遠いところへもゆく、元の病室はそのまま残し改築すればよい、老人福祉の問題もあり残した方がよい

杉田町長　新しくする以上、町の中心に設置が望ましい、老人対策も考え病院をめざして広い場所の小学校跡が望ましい

赤川議員　十九床で診療所ならもう一床ふやして病院にしてはどうか、機械、器具もあり、老人医療無料化で相当手不足となる、診療所でも一億円かかるのでもうひとふんばりで病院となる、診療所から病院への格あげは難しい

杉田町長　診療所から出発して将来的に病院にもつていきたい

矢鋪議員　町長の議会での発言はその場その場の思いつきか、十二月の定例会では病院は職員住宅をとつ払つてあの土地に診療所を六千五百万円でといつた、思いつきでは困る、地方公共団体の医療行政は金もうけのためでない、いまある病院を継続すべきで診療所に格下げする必要はない、三月中旬以降は医師がいない病院となる、これから道国が福祉に力を入れるときに後退させるべきでない、助役や院長と充分な話し合いもせずにやつている、どうして政治責任をとるか、交通事故の出た場合どうするか、国保運営協議会が建議できるか、諮問機関である、地区労は診療所はいけないとし、自治労は明日ストとなる、反対があつても診療所を固執するのか、二十二、三床の最低の病院にすべきで、診療所は同一患者を四十八時間以上おくのは好ましくないのに入院させる考えがおかしい、なぜ継続できないのか

杉田町長　場所の問題は構想として話したが、みなさんの意見をきき再度検討し小学校跡地がよいとした四十八時間の制限があるが診療所から出発して将来病院にもつていく、国保運営協議会は諮問以外意見を述べることができる

矢鋪議員　これだけ町民から反発があるのになぜ二十二、三床の病院にするといえないのか、三月の議会で多数決で決まると考えるのか、構想というが議会の席上でいつた、小学校跡地に反対でないがなぜ病院でやれないのか、過半数の町民が反対でもやるのか

杉田町長　病院にせよというが現況から診療所がよい、最終的判断ですすみたい

矢鋪議員　はじめての意志表示で、相談し協議するのでないのか、あくまで意志を通すのなら協議する必要はない、そのための協議会でないのか、六千名の町民のアンケートでやつてはどうか、説明会なのか協議会か、議会の意見をきいて再考するのか

杉田町長　私どもは現況から診療所から出発するのが一番適当と考える、協議会の性格からみなさんの意見を参酌して決めたい

（以下第二面へつづく）

国産共立新製品最軽量型自動給油装置（パック入）
造林　木工　土建一般
共立エコーチエンソー302
現金正価　49、800円
景品付宣伝売出中　連絡あり次第参上カタログ送呈
国産　舶来　各種チエンソー
造林用刈払機　刃物　電動工具
有限会社　鈴木鋸刃物店
足寄町大通り　T 2307

おでんスナック
シャンブル（小さな部屋）
株式会社メーソン観光チエーン
松山絵里子
足寄町南一区　T 二四三九

家具建材アルミサッシ
既製家具から注文建具
住宅産業に奉仕する！
有限会社　桜井家具建具店
足寄町北五区　T 二三六二　工場西五区

御入学　御卒業
おめでとうございます
恒例 春の大セール実施中
男子女子学生向新型完全防水
カレンダー付腕時計
紺七向き電子腕時計多数取揃えました
◎期間　2月10日より3月末日まで
腕時計お買上げの方にスケツチブック
ウオツチカレンダー、パイロツト
シヤープ、ギフトボンドお進呈！
帯広連鎖店　足寄信販　ギフトの店
有限会社　ミヤケ時計店
足寄町三笠通り　T 2607